



2025年8月付け
IDS製品アップデート
内容のご案内

本丸EXv2

機能追加・機能改善

1. 二の丸側で物件台帳の見積番号を削除することなく、本丸で工事解除できるようになりました。
2. 既存の明細行の中分類を変更した時、見積初期設定から各掛率をセットできるようになりました。
3. 工事見積明細画面の「保存」機能の「復元ポイント」が増えました。
4. 1画面の資材選択で「お気に入り」の資材選択ができるようになりました。
5. 点検見積の管理資料も見積書と同様、金額がゼロの明細は除外して出力することができるようになりました。
6. 明細画面上部に表示されている「見積番号 + 工事名 + 工種名」に「工種番号」を付加して表示されるようになりました。
7. 物件を再利用する時、複写する項目を個別に設定することができるようになりました。
8. 明細画面で親子明細の「親」行のみを選択した状態で、親子明細をまとめて削除できるようになりました。
9. 「受注処理」画面に「請求情報」を表示し、入力した内容を二の丸の「物件台帳」に反映させることができるようになりました。
10. 受注処理後に「台帳参照」ボタンによって開く二の丸の「物件台帳参照」画面で「請求先情報」が確認できるようになりました。
11. 表紙画面から「得意先詳細」画面を表示して、契約限度額などの情報を確認することができるようになりました。

その他改善

12. 本丸から開く二の丸工事台帳参照画面でメンテナンスを行う際、作業予定タブも編集できるよう改善しました。
13. 工事見積書の内訳書の内訳行直下に消費税を印字できるよう修正しました。

※本機能をご利用の際は、見積書帳票テンプレートの修正が必要になります。

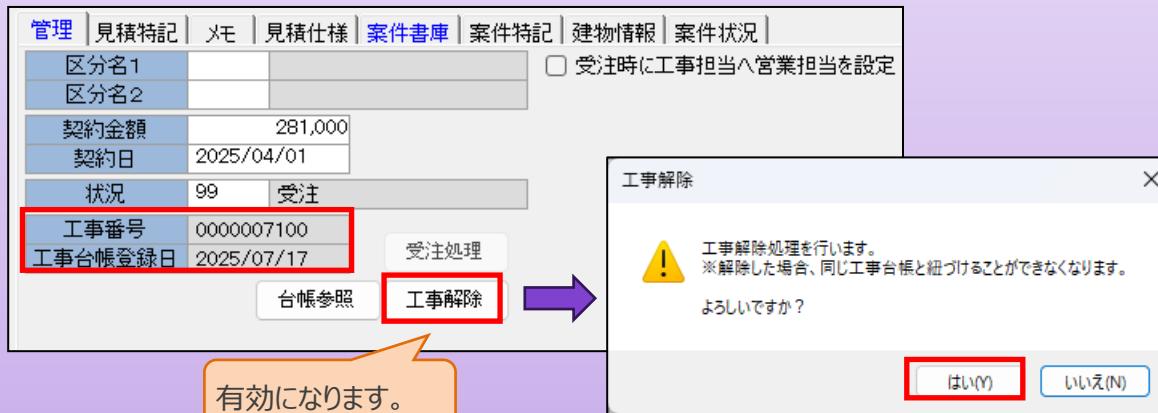
1. 二の丸側で物件台帳の見積番号を削除することなく、本丸で工事解除できるようになりました。

二の丸側で物件台帳に紐付けられた見積番号を削除することなく、以下の条件で工事解除できるようになりました。

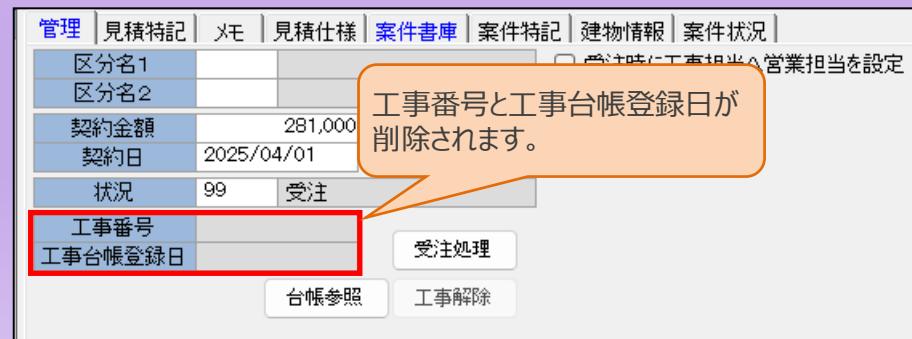
【工事解除ボタンが有効になる条件】

- ・ログインユーザーのパスワード設定（詳細設定）で「□受注処理を不可にする」にチェックが付いていないこと
- ・紐付いている物件台帳が未成工事であること
- ・紐付いている物件台帳の実行承認状態が未申請であること

▼「工事見積表紙」画面-管理タブ



▼二の丸「物件台帳」画面-見積タブ



見積			
見積番号	見積日付	見積金額	実行承認
IDS0000301	2025/04/14	281,000	
見積情報が削除されます。			
見積番号	見積日付	見積金額	実行承認
		0	
ファイル名	コメント	実行承認	作業予定
1 図面			

2. 既存の明細行の中分類を変更した時、見積初期設定から「提出用数量補給」、「その他率」、「雑材率」をセットできるようになりました。

これまででは、既存の明細行の「中分類」のみを変更した時、見積初期設定より該当する中分類の各掛率をセットできるようになりました。掛率をセットする項目は、「システム設定」の「見積明細設定」タブで設定できます。

▼「システム設定」画面の「見積明細設定」タブ（旧タブ名は「見積明細チェック設定」）

システム設定

基本設定 環境設定 物価単価設定 複合単価設定 対象分類
見積明細設定 受注処理設定

分類変更設定

中分類変更時に初期設定の率をセットする
 確認画面を表示する

再設定項目 ※チェックを付けた項目は初期設定の率を設定します

[施工あり]
 単価掛率

[施工なし]
 単価掛率 補給率 雑材率 その他率

見積明細チェック設定

明細チェック機能を利用する

▼「分類変更処理」確認画面

分類変更処理

チェックした項目に初期設定の率をセットします。よろしいですか？

[施工あり]
 単価掛率

[施工なし]
 単価掛率 補給率 雑材率 その他率

はい いいえ

▼「見積入力初期設定」画面

コード	名称	基準単価		定価		扱い数量		歩掛調整率	雑材率	その他率
		原価率	見積率	原価率	見積率	原価率	見積率			
	基本	80	120	60	80	80	100	100	3.0	12.0
851	電線管・付属品類	85	120	60	80	80	130	120	5.0	14.0
853	ホック類	80	120	60	80	80	100	100	3.0	12.0

▼「明細入力」画面

分類	中分類名	大分類CD	大分類名	品名CD	品目名称	規格CD	規格名称	見積掛率	調整桁	調整方法
1	851 電線管・付属品類	02	電気 (B材)	101010	ネジ付電線管	001	E 19	120	小数点以下第1位	四捨五入
2										

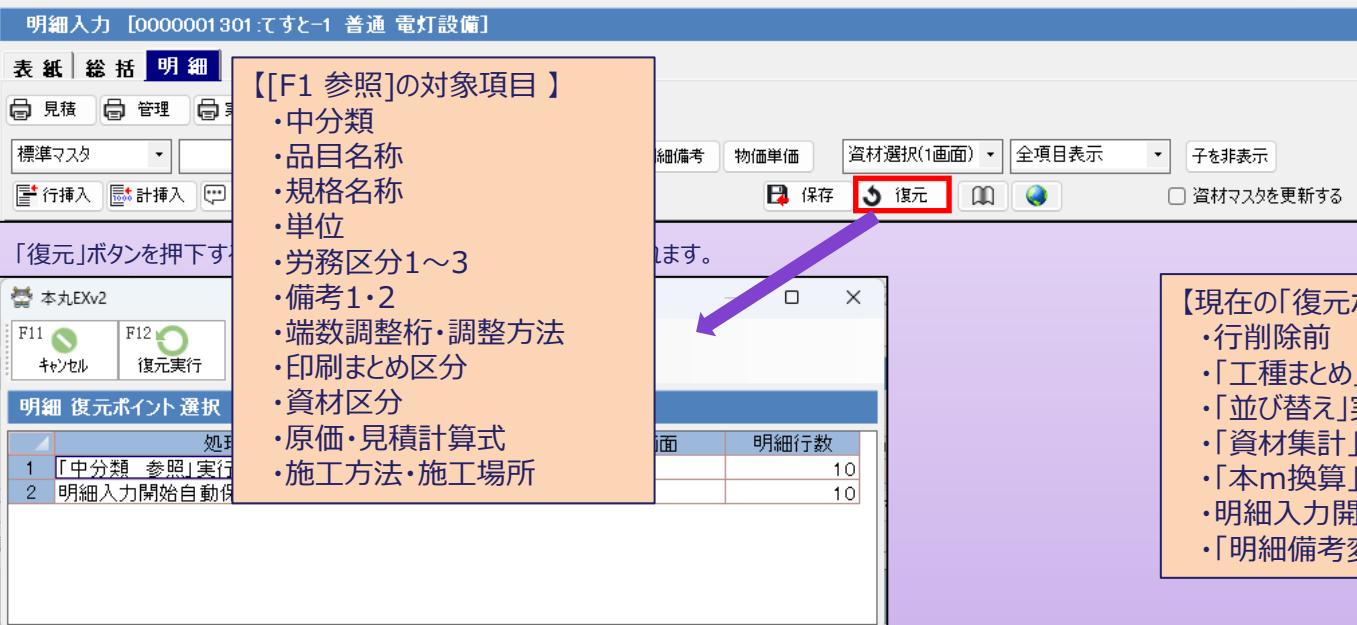
「中分類」を変更すると、「見積入力初期設定」より設定した各掛率をセットします。

付属品/総手率	接合率	支持率	ハツリ率	補給率	雑材率	施工率8	施工率9	その他率
50				130	5.0			14.0

3. 工事見積明細画面の「保存」機能の「復元ポイント」が増えました。

処理を実行する際に自動で保存され、そのポイントに戻ることが出来る機能に「復元ポイント」を追加しました。

▼「見積明細」画面



明細入力 [0000001301:すと-1 普通 電灯設備]

表紙 | 総括 | 明細

【[F1 参照]の対象項目】

- ・中分類
- ・品目名称
- ・規格名称
- ・単位
- ・労務区分1~3
- ・備考1・2
- ・端数調整桁・調整方法
- ・印刷まとめ区分
- ・資材区分
- ・原価・見積計算式
- ・施工方法・施工場所

「復元」ボタンを押下する

本丸EXv2

F11 キャセル F12 復元実行

明細 復元ポイント選択

1 「中分類 参照」実行

2 明細入力開始自動保存

細備考 物価単価 資材選択(1画面) 全項目表示 子を非表示

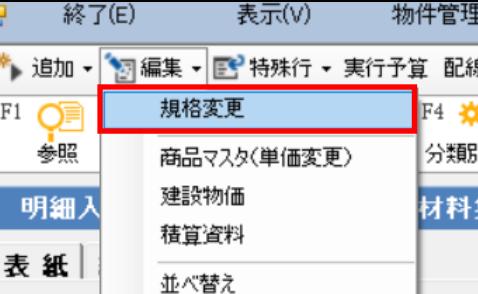
保存 復元

【現在の「復元ポイント】

- ・行削除前
- ・「工種まとめ」実行前
- ・「並び替え」実行前
- ・「資材集計」実行前
- ・「本m換算」実行前
- ・明細入力開始自動保存
- ・「明細備考変更」実行前

以下の「復元ポイント」を追加しました。

▼規格変更を実行した時の規格変更前



終了(E) 表示(V) 物件管理

追加 | 編集 | 特殊行 | 実行予算 | 配線

F1 規格変更 | F2 | F3 | F4

規格変更

商品マスター(単価変更)

建設物価

積算資料

並べ替え

▼参照画面から選択入力した時の入力前



追加 | 編集 | 特殊行 | 実行予算 | 配線

F1 参照 | F2 | F3 | F4

参照

明細入力 [IDS0014701:777]

表紙 | 総括 | 明細

【[F1 参照]の対象項目】

- ・中分類
- ・品目名称
- ・規格名称
- ・単位
- ・労務区分1~3
- ・備考1・2
- ・端数調整桁・調整方法
- ・印刷まとめ区分
- ・資材区分
- ・原価・見積計算式
- ・施工方法・施工場所

4. 1画面の資材選択で「お気に入り」の資材選択ができるようになりました。

▼「見積明細」画面の「資材選択（中分類参照）」画面

中分類 参照（見積明細）		
資材	関連資材	お気に入り
分類コード	中分類名称	大分類名称
1 101	電線管・付属品類	電気 (B材)
2 108	ホック類	電気 (B材)
3 160	EC電線類	電気 (B材)

通常の資材選択では、「中分類参照」画面の「お気に入り」タブに表示されます。

▼「見積明細」画面の「資材選択」画面（1画面対応）

新機能

画面左上の大分類選択コンボボックスから「お気に入り」を選択します。

中分類マスタの「お気に入り」にチェックが付いた中分類のみが表示されます。

無条件

中分類コード	中分類名称	大分類名称
1 101	電線管・付属品類	電気 (B材)
2 108	ホック類	電気 (B材)
3 160	EC電線類	電気 (B材)

中分類コード	中分類名称	大分類名称
1 101	ネジサ電線管	電気 (A材)
2 108	薄鋼電線管	電気 (B材)
3 160	厚鋼電線管	電気 (B材)
4 101	PEラミング鋼管	管(機器)
5 108	ネジサPEラミング鋼	管(部材)
6 160	硬質ヒヨル電線管	防災(機器)
7 101	耐衝撃性硬質ヒヨル	防災(部材)
8 108	合成樹脂製可とう電	非課税部材
9 160	合成樹脂製可とう電	雑材料
10 101	電線管付属品	労務費
11 108	電線管支持材	外注費
12 160	銅製カッピング	その他
13 101	銅製ノーマルベント	経費
14 108	樹脂製ノーマルベント	経費計算要表
15 160	銅製エントラスキャップ	お気に入り
16 101	銅製ターミナルキャップ	
17 108	樹脂製ターミナル・エントラスキャップ	

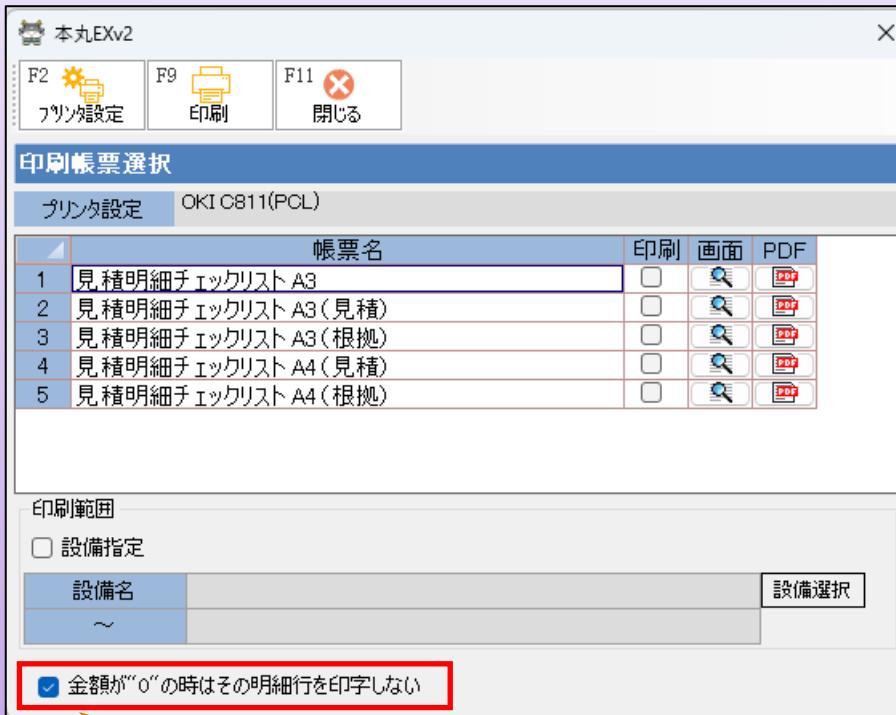
物価単価の表示 実行後画面を

単位	基準単価	定価	務区分
m	239.00	0.00	001
m	332.00	0.00	001
m	471.00	0.00	001
m	564.00	0.00	001
m	795.00	0.00	001
m	1,195.00	0.00	001
m	1,559.00	0.00	001
m	1,707.00	0.00	001
m	2,015.00	0.00	001
m	2,630.00	0.00	001
m	3,156.00	0.00	001
m	4,358.00	0.00	001
m	8,867.00	0.00	001

5. 点検見積の管理資料も見積書と同様、金額がゼロの明細は除外して出力することができるようになりました。

【点検見積オプション】

▼「管理資料印刷」画面（点検見積）



ここにチェックを付けて印刷すると、金額がゼロの明細行は除外して、金額が入っている明細行のみが印刷されます。

6. 明細画面上部の青枠内に表示されている「見積番号 + 工事名 + 工種名」に「工種番号」を付加して表示されるようになりました。

「見積番号 + 工事名 + 工種名」の表示に「工種番号」を付加することで、その明細が属する総括画面の工種が階層付きの場合でも特定しやすくなりました。

▼「総括入力」画面

総括入力 [IDS0000401:あいうえお邸 新築給排水設備工事]								
表紙 総括 明細								
見積 管理 実行予算								
← 工種階層 → 行挿入 計挿入 コメント 値引き								
	工種番号	工種名			単位	数量	見積単価	見積金額
1	1	給排水衛生設備工事			式	1.00	564,030.00	564,030
2	1-1	衛生器具設備工事			式	1.00	226,200.00	226,200
3	1-2	給水設備工事			式	1.00	37,900.00	37,900

▼「明細入力」画面（従来）

明細入力 [IDS0000401:あいうえお邸 新築給排水設備工事-衛生器具設備工事]								
表紙 総括 明細								
見積 管理 実行予算								

[IDS0000401:あいうえお邸 新築給排水設備工事-衛生器具設備工事]
見積番号:工事名称-工種名

↓ 工種番号を付加しました。

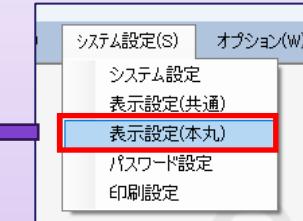
明細入力 [IDS0000401:あいうえお邸 新築給排水設備工事-1-1:衛生器具設備工事]								
表紙 総括 明細								
見積 管理 実行予算								

「は全角スペース
：は全角コロン

[IDS0000401:あいうえお邸 新築給排水設備工事-1-1:衛生器具設備工事]
見積番号:工事名称 工種番号:工種名

7. 物件を再利用する時、複写する項目を個別に設定することができるようになりました。

これまで、複写可能な「表紙」画面の項目が固定で複写されていましたが、複写したい項目／複写たくない項目を「表示設定」画面で個別に設定することができるようになりました。
再利用時の「枝番あり／なし」の場合を個別に設定できます。



▼「システム設定」-「表示設定（本丸）」画面の「物件一覧」タブ

表示設定(本丸)								
物件一覧	総括	明細	資材マスク	表紙タブ	明細パターン	材料集計パターン	表示項目名	物件表示区分
1 見積番号	見積番号			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
2 代表見積	代表見積			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
3 状況コード	状況CD			<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
4 状況	状況			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
5 見積承認状態コード	見積承認状態			<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
6 受注承認状態コード	受注承認状態			<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
7 工事名	工事名			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
8 工事名2	工事名2			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
9 得意先コード	得意CD			<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
10 得意先名称	得意先			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
11 得意先名称2	得意先2			<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
12 得意先担当者	得意先担当			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
13 見積日付	見積日付			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
14 担当者コード	担当CD			<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
15 担当者名	担当者名			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
16 部門コード	部門CD			<input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
17 部門名称	部門			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
18 見積金額	見積額			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
19 原価金額	原価額			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
20 粗利金額	粗利額			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
21 粗利率	粗利率			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
22 税率	税率			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
23 消費税	消費税			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
24 見積金額税込	見積額税込			<input checked="" type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
25 NET 金額	NET(提示額)			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
26 NET 粗利金額	NET 粗利額			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
27 NET 粗利率	NET 粗利率			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
28 工期開始	工期開始			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
29 工期終了	工期終了			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>
30 工期	工期(文字)			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>

システム上、複写できない項目は
チェックを付けることができません。

再利用時に複写したい項目に
チェックを付けます。

コードと名称がある項目は、コー
ドのみチェックを付けることで、
コードと名称両方を複写対象に
します。
また、コードが未入力で名称の
み入力されている場合も複写し
ます。

8. 明細画面で親子明細の「親」行のみを選択した状態で、親子明細をまとめて削除できるようになりました。

これまで、親子明細の「親」と「子」全ての行を選択しなければ削除することができませんでしたが、「親」行のみを選択すればまとめて削除することができるようになりました。
これによって、明細画面で「子を非表示」にしている場合などもそのまま削除ができます。

▼「明細入力」画面

削除対象の「子」行の直後にあるコメント行もまとめて削除されます。（従来通り）

9. 「受注処理」画面に「請求情報」欄を表示し、入力した内容を二の丸の「物件台帳」の「請求情報」欄に反映させることができます。

二の丸の「物件台帳」に「請求先情報」欄が追加されたことに伴い、本丸から「受注処理」を行う際に、「得意先」と「請求先」が異なる場合など、あらかじめ「請求先情報」を入力しておくことで、物件台帳に反映させることができます。

▼「受注処理」画面

受注処理					
	契約日	契約金額	税率	消費税	メモ
1	2025/07/01	281,000	10	28,100	
2					
3					
4					
5					

注文書 有 無
契約書 有 無
出来高工事 有 無
前受金 有 無

工事担当名
工事部門名

新規工事番号 0000008000 左記の工事番号で

物件台帳にセットする「請求先情報」を入力します。

請求情報

請求先コード	00002	いろはに株式会社	<input checked="" type="checkbox"/> 受注先セット
住所	999-9999		
請求メモ		請求予定期	2025/04/30 月末締め 合計
入金メモ		入金予定期	2025/05/31 月末締め 翌月

▼「システム設定」-「特殊ルーチン」タブ

半年未満	半年以上、1年未満	
<input type="checkbox"/> 二の丸台帳参照の見積再取込を使用する		
<input type="checkbox"/> 物件一覧で状況を設定する時に確認メッセージを表示する		
<input checked="" type="checkbox"/> 受注時に請求情報を登録する		
<input checked="" type="checkbox"/> 処理時に得意先詳細画面を表示する		
<input checked="" type="checkbox"/> 得意先詳細ボタン	<input checked="" type="checkbox"/> 見積承認	<input checked="" type="checkbox"/> 受注承認

上図の「 受注時に請求情報を登録する」にチェックを付けると「請求情報」欄が表示されます。

ただし、前項8の通り、二の丸側の「 物件台帳の請求先情報を使用しない。」にチェックが付いている時は、この設定は無効状態になり、チェックを付けることはできません。

「得意先」と「請求先」が同じ場合は、「 受注先セット」にチェックを付けることで、「受注先（得意先）」の情報をセットします。

10. 受注処理後に「台帳参照」ボタンによって開く二の丸の「物件台帳参照」画面で「請求先情報」が確認できるようになりました。

二の丸の「物件台帳」に「請求先情報」欄が追加されたことに伴い、本丸の「台帳参照」でも下記条件により「請求先情報」欄が表示できるようになりました。「得意先」と「請求先」が異なる場合の確認に便利です。

▼「明細入力」画面

物件台帳 登録修正										
工事番号	0000007800	<input type="checkbox"/> 管理対象外	<input checked="" type="radio"/> 完成基準	<input type="radio"/> 工事進行基準	作成日	2025/07/24	更新日	2025/07/24		
営業担当名	001 ほんまるくん	営業部門名	100 本社	工事部門名						
工事名称	○ビル電気設備工事 <設備用サンプル>									
受注先名	00002 いろはに株式会社									
都道府県、施工場所	○○市○区									
主な工事										
主な工事2										
工種区分	1001 電気設備	請負区分								
契約日	2025/07/02	契約金額	281,080	率	10	消費税	28,108	税込金額	309,188	メモ
1										
2										
合計	281,080		28,108		309,188					
着工日	2025/04/14	完成予定日	2025/04/18	請求入金						
引渡日		完成日								
請求先コード	00002	いろはに株式会社								
住所	999-9999									
請求予定期	2025/04/30	月末締め	合計請求書	入金予定期	2025/05/31	月末締め	翌月入金	振込	受注先セット	<input type="checkbox"/>
メモ1										
メモ2										
メモ3										
メモ4										
メモ5										
メモ6										
メモ7										
メモ8										
メモ9										
請求条件										

「請求先情報」が表示されます。

↓

請求先コード	00002	いろはに株式会社		
住所	999-9999			
請求予定期	2025/04/30	月末締め	合計請求書	
入金予定期	2025/05/31	月末締め	翌月入金	振込
受注先セット	<input type="checkbox"/>			

▼二の丸EXv2の「システム設定」-「特殊ルーチン」タブ

二の丸承認 設定
<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算承認を利用しない。
<input checked="" type="checkbox"/> 発注承認を利用しない。
物件台帳 請求先情報設定
<input type="checkbox"/> 物件台帳の請求先情報を使用しない。
得意先詳細設定
<input type="checkbox"/> 得意先詳細(契約限度額)を使用しない。

上図の「 物件台帳の請求先情報を使用しない。」にチェックが付いている時は、従来通り、「請求先情報」欄は表示されません。

表示内容の詳細は、二の丸EXv2の「IDS製品アップデート内容のご案内」をご覧ください。

11. 表紙画面から「得意先詳細」画面を表示して、契約限度額などの情報を確認することができるようになりました。

二の丸の「得意先詳細参照」に「契約限度額」の項目が追加されたことに伴い、本丸の表紙画面から「得意先詳細」画面を表示することができるようになりました。

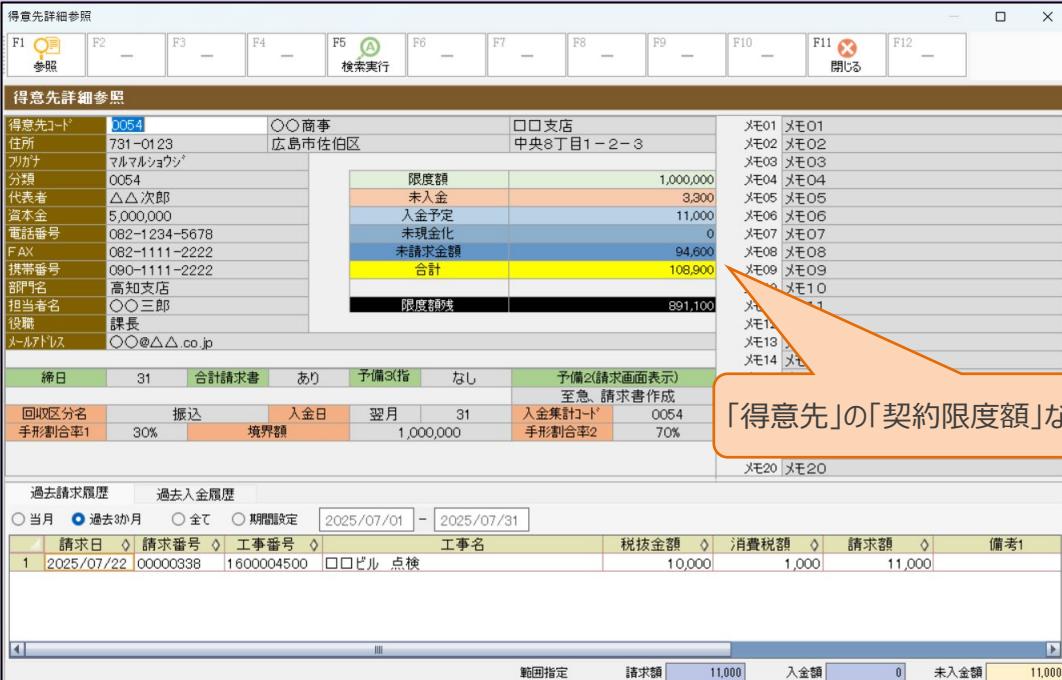
また、設定により、「見積・受注承認」や「受注処理」を行う前に、「得意先詳細」画面を自動的に表示させて確認することもできます。

▼「表紙入力」画面



表紙入力 [0000002701:○ビル電気設備工事]

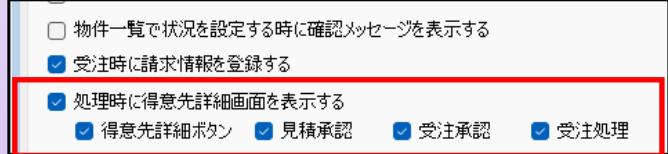
▼「得意先詳細参照」画面



限度額	1,000,000
未入金	3,300
入金予定	11,000
未現金化	0
未請求金額	94,600
合計	108,900
限度額残	891,100

「得意先」の「契約限度額」などが確認できます。

▼「システム設定」-「特殊ルーチン」タブ



物件一覧で状況を設定する時に確認メッセージを表示する
 受注時に請求情報を登録する
 处理時に得意先詳細画面を表示する
 得意先詳細ボタン 見積承認 受注承認 受注処理

上図の「□処理時に得意先詳細画面を表示する」にチェックを付けると、それぞれチェックの付いた処理を実行する際に「得意先詳細画面」を表示します。

「□得意先詳細ボタン」にチェックを付けると、表紙入力画面にファンクションキー[F3 得意先詳細]が表示されます。

レベルアップに関しては、こうじやさん管理ツールより最新版をダウンロードをして実行をお願い致します。

データベースのレベルアップが必要になります。

レベルアップを実行する時には、全てのパソコンでIDS製品を終了していただき、レベルアップの実行をお願い致します。

なお、ご不明な点は弊社担当またはサポートデスクまでお問い合わせください。

引き続き弊社製品をよろしくお願い申し上げます。